

## 平成30年度 羽島市立足近小学校 第1回学校運営協議会 議事録

平成30年7月5日(木) 9:30~11:30 足近小校長室にて

参加者：岩田悟委員、関会長、武山委員、水谷昭博委員、岩田稔委員、名和委員、長島委員、老田委員、川島委員、北川委員、伊藤委員、校長、教頭

(PTA 会長水谷委員 欠席)

市教委より 三宅特別支援教育係長、島戸指導係長、浅野CS ディレクター

### 1 委嘱

- (1) 校長挨拶・・・この会は、公開しているが、今回は傍聴の申し込みは無し。
- (2) 委員の紹介と会長決定・・・会則にあるように委員としての仕事について、会長決定について説明。その後、足近長コミュニティーセンター協議会会長 関様が会長に選出された。
- (3) 委嘱・・・三宅係長より委員を代表して会長に委嘱状を授与。

### 2 協議

- (1) 学校の運営方針・活動計画の説明と承認、教育活動における子供たちの様子の説明(校長より)

学校経営方針及び年間活動計画を説明し承認。また前期の子供たちの様子をもとに学校での様子、地域との関わりの中での子供たちの様子について、安心・安全の活動(交通安全教室など)について説明した。また、コミュニティースクールの定義や考え方についても説明した。

- (2) 学校評価について(校長より)

今年度の評価の重点について説明。授業参観では、保護者にも授業を見ていただき、意見を聞くことも説明。この運営協議会でも、評価をしていただきたいことを説明した。

- (3) 学校運営協議会の組織・計画と承認

コミュニティースクールは、①学校運営協議会と②地域連携推進本部から成る。地域連携推進本部の「学校支援」部会では、日頃の地域での見守り活動から夏の環境整備作業、校内の草刈りなど、環境美化、防災に関わり学校全体の支援を担当。「教育活動支援」部会では、地域行事を通したふれあい活動を中心に活動。今年度は、少しでも「足近夏祭り」に参加する児童が増えることを願い、盆おどりの練習を全校で実施する。「花いっぱい活動」では、校内地域を花でいっぱいにする活動を支援する。3年生の総合的な学習ともリンクさせながら、老人会会長に花の苗をいただき育てる活動を始めた。また、今後、「学校支援ボランティア」を保護者・地域・学生の方に募っていききたい。

- (4) その他・・・本校のコンクリートブロック塀(通学路点検含む)・遊具の現状と、今後の対応について説明。

- (5) 委員の方より

- ・小さい頃の学びが今も生きている。小学校での教育を大切にしたい。
- ・今年度の「ふれあい給食」は、昨年度とまた趣向が違った。普通だと「前年と同じ」ということも多いが、子供たちのアイデアが光っていた。剣玉など一芸に秀でた子もいた。そういった色々な能力を学校では引き出して欲しい。要望として、体力作りはとても大切なものであるから、市でも予算をとってもらい、遊具を買っていただけないだろうか。学校での資源回収といっても、現在の資源の買取額は、以前に比べると安い。また、通学路点検は理解できるが、ブロック塀があるお宅に圧力がかからないようお願いしたい。
- ・昨年、老人会が学校に来て子供たちの「たてわり遊び」に参加。老人会みんなが感動して帰っていった。高学年が低学年に「ボール、投げていいよ。」と自然に小さい子を思いやる姿に感動した。

- ・砂場で子供たちは遊んでいるだろうか。防災の面から考えても、砂場はとても重要。砂場をしっかりと整備して欲しい。
- ・学校に来るとなかよしタイム（2限後休み時間）に高学年にくっついて楽しそうに遊んでいる低学年の姿を見る。そして、授業が始まると途端に静かな学校に。切り替えが良くできているのではないかと。聞く姿勢や学習姿勢、基礎学力の定着など、身につけるべきことがしっかりできている。先生方の勤務状況はどうか？何か取組はしているのか？  
 ◦教頭、回答。（80時間以内、一人一人の職員が担っている仕事を確実にを行うこと、平日に休みを取得、など）
- ・小集会に参加していると、昨年より外で元気に遊ぶ子が増えたと感じた。
- ・朝の見守り、月に1度の青パトでは、「いってらっしゃい」「おかえり」と言うと、手を振って答えてくれるのが嬉しい。
- ・保育園でも地域の方からイチゴの苗をいただき、育てている。そして足近小1年の子にもイチゴ狩りにきてもらっている。足近小と比べると、足近保育園は遊具を多く揃え、充実させている。
- ・南之川の小集会で、お母さんたちから話題に上がったのだが、家に帰って来る子供のランドセルの重さを測ったところ9キロあったと言う。足近小ではどうしているか？  
 ◦教頭、回答。（絵の具セットや習字道具など1日に持って帰ることはない。教科によっては学校に資料を置いていくこともある。今後も検討したい）
- ・足近は、地域と学校の関係が密である。地域行事に学校はとても理解を示していただき、本当にありがたい。また、参加した子供たちから最近手紙を多くもらっている。（青パトや、この前の田植え体験など）このように「してもらっていることに感謝が示せる」ということは、本当に素晴らしいことだ。
- ・いじめや不登校などのない学校になるよう、目配りをお願いしたい。

### 3 閉会の言葉（会長）

今後も、学校の子供たちが立派に成長するよう、お願いしたい。

### 4 お礼の言葉（校長）

今年、11月から12月のタウンミーティングにおいて「コミュニティスクール」がテーマとなる。地域の方にも「コミュニティスクール」についてどんどん話をしていただきたい。CSだよりも発行の予定。